

【活用にあたって】

この単元は3年生後半に出てくる単元です。そこにつながるブレ学習に活用してみてもはどうでしょうか。3年生ですので記事は先生や家族が読んで活用する形をとりました。

この単元では「暮らしをより良くしようとする人々の願いによって道具は様々に工夫されてきた」ことなどを学ぶのがねらいとされています。実際にはアイロンや洗濯機、冷蔵庫など明らかに便利になっている道具が取り上げられることでしょう。

この記事では「暮らしの端っこ」にあるものとしてごみに注目している点にポイントがあります。今のごみとの比較によって、環境問題にも話題を広げることが可能です。便利さだけを追求することの怖さも一緒に考える機会にできるのではないのでしょうか。

解答例

問1：トイレで使う紙(トイレットペーパー)の紙置き

問2：①ぬれた手で触ると手が引っ付いてしまうアルミ製の製氷機

②ブラシ部分が約4センチもある歯ブラシ

問3：写真のごみ：紙や布など燃えるごみばかり。

今のごみ：ビニールやプラスチックごみが多い。